

2021年9月15日

## リクルートグループ、デジタル口座管理・決済ができるサービス『エアウォレット』を2021年度冬に提供開始

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘、以下リクルート）は、株式会社三菱 UFJ 銀行との共同出資先であり、リクルートの子会社である株式会社リクルート MUFG ビジネス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：夏目 英治、以下 RMB）を通じて、日常生活で使用するお金をシームレスに管理・送金できるデジタル口座管理・決済サービス『エアウォレット』を2021年度冬に提供開始いたします。

### 1. 本件の背景

リクルートは、『Air レジ』『Air ペイ』をはじめとした業務・経営支援サービスである Air ビジネスツールズを通じて、事業領域や産業の垣根を越え、様々なお店が日々の運営のアナログ業務にかかる手間、時間、コストを軽減し、お店を営むオーナーのみならず思い描く「自分らしいお店づくり」を支援しています。

昨今加速的に顕在化した中小個店の抱える課題の1つが、決済をはじめとするお金のやりとりに関わる「手数料負担」にあります。キャッシュレス化の社会的促進に伴い、都度の支払い処理やレジ締めといった日々の業務にとられる時間が短縮できたり、コロナ禍で感染対策としての非接触ニーズ、さらにはコロナ終息後に再び戻ることが期待される外国人観光客の方からのキャッシュレスニーズに応えることができる一方で、一般的に「決済手数料」という形で売上の3~5%をお店側が負担しなければならない状況となっています。また、スタッフの給与支払いや仕入れ先への精算には様々な費用や負担が発生します。

他方、ユーザーの視点では、ここ数年で決済のキャッシュレス化は進みましたが、日常生活における送金・振込や集金などのお金の受け渡しは依然として現金を利用するケースがあり、そうした一連のお金のやりとりをシームレスにする余地があると考えています。また、既存の決済サービスの機能は日々便利になっているものの、利用シーンが限定的であったり、全体的なお金の動きを管理するのは難しい部分があるのが現状です。

これらのお店とユーザーの方々が抱える両方の課題解決を目指して、『エアウォレット』の提供開始に至りました。

### 2. 『エアウォレット』の詳細

『エアウォレット』は、RMB が提供するデジタル口座の管理や、送金・キャッシュレス決済がワンストップで完結できるスマホアプリです。三菱 UFJ 銀行をはじめとする様々な銀行の預金口座とデジタル口座を連携させることで、銀行預金口座とデジタル口座間での入出金や、アプリ間での送金・受け取りをシームレスにご利用いただけます（注1）。

注1：三菱 UFJ 銀行の銀行預金口座をご利用の方のデジタル口座間での入出金手数料は無料となります。



また、『エアウォレット』には、同じく RMB が提供する決済ブランド「COIN+」（コインプラス）での支払い機能を組み込みます。ユーザーの皆様は、「COIN+」の加盟店にてデジタル口座内のお金で QR 決済をご利用いただけます。加盟店の皆様においては、決済手数料を 0.99%（税抜）に設定していることから、手数料負担を抑えることが可能です。

『エアウォレット』はユーザーの皆様向けに 2021 年度冬にサービス提供を開始する予定です。

なお、「COIN+」は『エアウォレット』だけでなく、様々なアプリに組み込むことができ、今後小売・飲食企業様といった様々な領域の事業の方との連携も推進してまいります。



### 3. 決済サービス『Air ペイ』（注2）での取り扱い開始

『エアウォレット』を含む、今後の「COIN+」を搭載した決済サービスについては、全て弊社が提供する『Air ペイ』にて対応可能となります（利用申し込みが必要）。本日より、全国の『Air ペイ』加盟店様約 22 万店に対し、ご案内をさせていただき、順次利用可能となります。

注2：『Air ペイ』は、カード・電子マネー・QR・ポイントも使えるお店の決済サービスです。iPad または iPhone と専用カードリーダー1台があれば、全 37 種の決済手段に対応できます。2015 年 10 月にサービス提供を開始し、2021 年 6 月末時点で加盟店舗数は 22.8 万(※1)を超え、利用者の総合満足度 No.1(※2)のお店の決済サービスです。加盟店舗数は拡大を続けており、美容、飲食、小売、サービスなどの幅広い業種に加え、地方自治体と包括連携協定を結ぶなど、全国各地で導入が進んでいます。

『Air ペイ』さえあれば、主要国際ブランドのクレジットカードや交通系電子マネーはもちろん、「iD」「QUICPay」「Apple Pay」などの電子マネーや「PayPay」「d 払い」及び訪日外国人向けの「支付宝（アリペイ）」などの QR 決済、そして「T ポイント」「Ponta」「d ポイント」などの共通ポイントまで、お客様の望む決済手段に対応できます。手数料は業界最安水準。入金回数は 3~6 回で、月額固定費・振込手数料は 0 円です。導入したお店からは、「操作がカンタンで入ったばかりのアルバイトでも使えた」「カードの決済額が 1 年で 10 倍近く増えた」「カードリーダーひとつで対応できるのでレジ周りもスッキリした」などの声をいただいております。さらに、0 円でカンタンに使える POS レジアプリ『Air レジ』と一緒に使うと、会計時の対応は決済手段をタップするだけで選択でき会計作業がより便利になります。決済手段ごとに異なる操作方法を覚える必要もなく、二度打ちによるミスも発生しません。

私たちは、お店を営むオーナーのみなさまが思い描く「自分らしいお店づくり」をこれからも支援し続けます。

※1：自社調べ(2021 年 6 月末時点)

※2：調査主体：(株)リクルートライフスタイル、調査機関：(株)インテージ(2020 年 2 月 19 日時点) 調査対象商品：国内店舗で利用可能なキャッシュレス決済端末(マルチ決済)

### 4. 株式会社リクルート MUFG ビジネスの会社概要

会社名： 株式会社リクルート MUFG ビジネス

設立： 2019 年 12 月 20 日

資本金： 1 億円

事業内容：デジタル口座管理・決済サービス『エアウォレット』、決済ブランド「COIN+」の提供

所在地： 東京都中央区八重洲 2-4-1 住友不動産八重洲ビル 5 階  
(登記上本社) 東京都中央区銀座 8-4-17

株主： 株式会社リクルート、株式会社三菱 UFJ 銀行

HP： <https://www.recruitmufgbiz.co.jp/>

## リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人一人のライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、メディア&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、4万6,000人以上の従業員とともに、60を超える国・地域で事業を展開しています。2020年度の売上収益は2兆2,693億円、海外売上比率は約45%になります。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人一人が輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.co.jp/>

リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>

本件に関する  
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>